

ちほみのり速報

No.5

『早生』多収米の確立を目指して!!

今週のちほみのりは、穂ばらみ期を迎え出穂が迫ってきました。出穂直前は、水分を多く必要とする時期のため、圃場は湛水管理をおこなってください。雨の多い日が今後も続きますが、適期管理をおこない品質向上と収量増を目指してください。

1. JA生育調査状況（7月3日現在）

栽培区分	平均作業日	草丈 cm	茎数 本/㎡	葉令	葉色	幼穂 mm
移植	-	75.4	526.0	-	4.3	穂ばらみ

【生育状況】

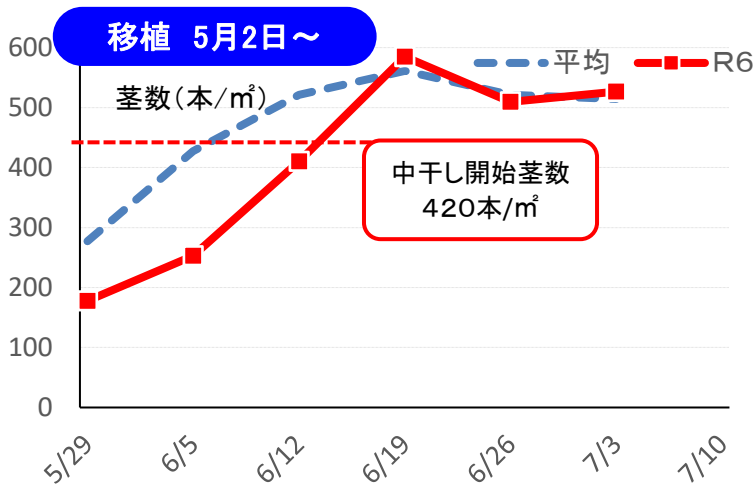
近々、出穂となります。
水管理に注意してください。

【平年比】

- 草丈 : 並み
- 茎数 : 並み
- 葉色 : 並み



2. 茎数の推移と今後の管理

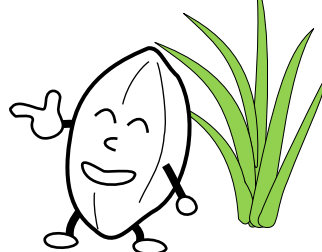


3. ちほみのり栽培管理のポイント！

幼穂形成期の葉色管理

- ① 幼穂形成期
■ 出穂の予測 : 7月18日～
- ② 葉色の管理
■ 水管理で一発肥料の効果高める。
■ 葉色が4以下の場合には穂肥を散布。
- ③ 穂肥の施用
□ 肥料 : アグリフラッシュ444
□ 施肥量 : 7～14kg/10a(N:1～2kg)

葉色の低下(肥料不足)は、
未熟粒や乳白粒の増加で、
低単収・等級落ちに!!



- ② 県下一斉 畦畔草刈り実践デー
地域ぐるみの草刈りでカメムシの発生や帰化アサガオ類を減らしましょう。

- 7月6日(土)
- 7月7日(日)

